

## ⑤ 原の歴史探訪コース

歩行距離 約3.2km 歩行時間 約1時間

原駅

原地区  
センター

松蔭寺

千本松原

原駅

### 松蔭寺 E-5

臨済宗の古寺で、約700年の歴史があり、名僧白隠禅師にゆかりが深いことで有名です。白隠が出家し、のちに住職をつとめたこの寺には、白隠が描いた禅画や墓が遺されています。また、山門は白隠禅師が考案したといわれる石瓦葺きで、この地方ではほかに類例を見ないものです。



### 白隠禅師とは？

白隠禅師は、貞享2年(1685)、駿河国原宿(沼津市原)長沢家の三男として生まれました。15才のとき松蔭寺で出家し、19才のとき諸国行脚の旅に出、500年に一人の名僧といわれ、臨済宗中興の祖と仰がれるようになりました。享保2年(1717)に松蔭寺に入り住職となり、その翌年白隠と号しました。



白隠の名は全国に知れ渡り、「駿河には過ぎたるものが二つあり、富士のお山に原の白隠」とうたわれました。

### 千本松原 F-4他

狩野川河口から田子の浦にかけて広がる千本松原は、松の常緑と白雪をいただいた富士山、そして駿河湾の彼方に沈む夕陽といった美しい自然で知られ、白砂青松100選にも選ばれた景勝地です。戦国時代には武田氏と後北条氏の戦いで切り払われましたが、名僧・増誉上人が5年の歳月をかけて植え直したと伝えられています。

